

組合立国保成東病院が平成22年4月に 地方独立行政法人となります。

Vol.2

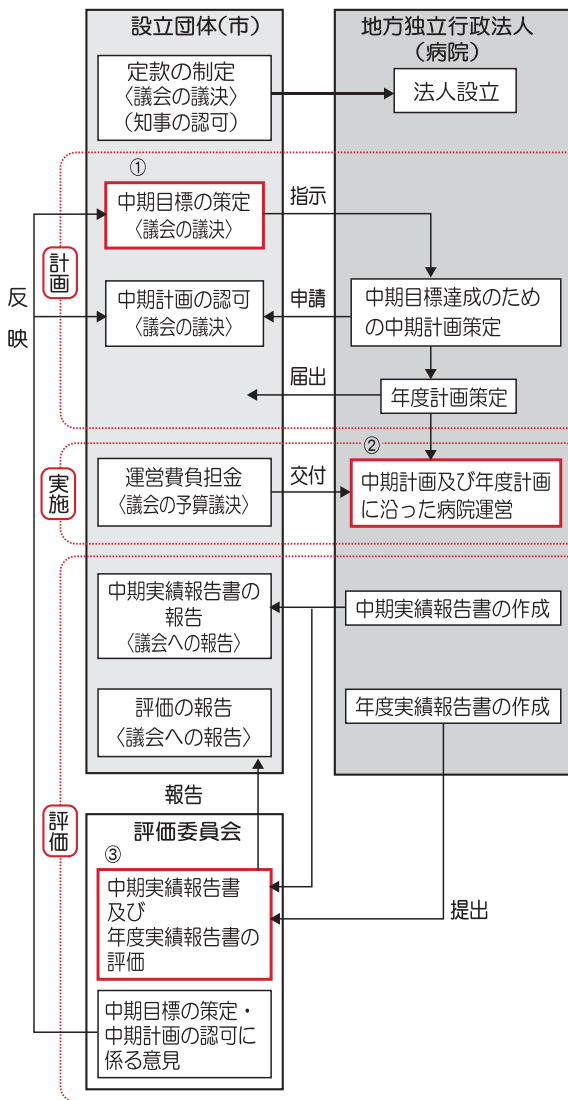
11月8日に各戸に新聞折り込みしました「山武市からの重要なお知らせ」国保成東病院について「Vol.1」に続きまして、国保成東病院の地方独立行政法人化についてお知らせいたします。

目標管理の仕組み

今回は、地方独立行政法人を運営する際に最も重要な「目標管理の仕組み」と「評価委員会の役割」について説明します。

市が病院に対して、あらかじめ達成すべき目標を設定し、病院の業務の実績について事後的に評価を行う仕組みです。専任の理事長に経営を任せることで病院運営の自主性・自律性を引き出すとするものです。具体的には①～③の流れとなります。① 設立団体(市)は、病院として担うべき医療などについて、病院が達成すべき

目標を議会の議決を経て策定し、病院に対して指示します。
② 病院は目標を達成するための計画を策定し、設立団体の認可を受けて、計画に沿って運営を行います。
③ 毎年の事業実績や目標の達成状況は設立団体の附属機関として新たに設置する評価委員会の評価を受け、結果が公表されます。



成東病院評価委員会

	評価委員会	備考
1	伊藤 俊夫	山武市三師会会長
2	長 隆	東日本税理士法人代表社員
3	加藤 誠	成田赤十字病院院長
4	亀田 信介	亀田総合病院院長
5	炭山 嘉伸	東邦大学理事長
6	水田 宗子	城西国際大学理事長
7	村上 信乃	国保旭中央病院名誉院長
8	小川 吉孝	山武市議会代表

(敬称略:五十音順)

評価委員会の役割

評価委員会は、地方独立行政法人の業務実績に関する評価を専門的、客観的に、また中立公正に行うための市の附属機関です。

評価委員会の役割は次のとおりです。

- ① 市が中期目標を策定する際や中期計画の認可を行うときに意見を聞く
 - ② 各事業年度や中期目標期間の業務実績の評価を行い、法人に対して業務運営の改善勧告を行う
- 山武市では右記の方々に評価委員をお願いしています。

評価委員会の審議を踏まえ、法人の目標の中に地域

に必要な医療をしっかりと位置付けていきます。

地方独立行政法人化は、成東病院が今までどおりの医療サービスを継続的に提供していくために行うものです。成東病院は、市が適切に関与しながら、これまでどおり公的な役割を果たし、地域に必要な医療を提供していきます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

問 健康支援課保健予防係

☎ 0479(80)8383

問 国保成東病院 組合解散・地方独立行政法人移行準備室

☎ (82)2521 (内線2329)